

学校長挨拶



群馬大学教育学部附属小学校
校長 吉田秀文

本校は昭和 26 年 4 月に群馬大学学芸学部附属小学校として発足致しました。その後、教育実習をはじめ県内外の社会的要請に応えるよう努めて参りました。

さて現在は、少子高齢化社会の到来をはじめ、科学技術の驚異的な進展、世界各地における政治経済の動向など、子どもたちを取り巻く環境は大きく揺れ動いています。こうした中で、将来を担う子どもたちが、今後待ち受けている様々な壁を乗り越え、人や社会のために貢献していける力を備えられるよう、サポートして参りたいと考えています。また、時代の文脈に従い変えていくべきもの、反対に普遍性を重んじ守っていくべきもの、拮抗する両者の意義や価値を熟考しながら指導に臨みたいと思います。

本校の校歌では「赤城山よりなお高く 利根の水よりなお清い」と歌われています。つねに上を目指すたくましさ、だれに対しても心を開き愛する心、そのような生き方を目指したいと思います。教職員も一同、みな謙虚に日々研鑽にあたり、尽くして参りたいと思います。

どうぞ、よろしく願いいたします。